

令和5年9月7日

写真あり

市政記者クラブ 様

東山総合公園  
担当 動物園 永田・佐橋  
電話 782-2111

## チンパンジーのアキコが死亡しました

2010年に東山動植物園に来園し、市民の皆様に親しまれていましたチンパンジーの「アキコ」が死亡しましたのでお知らせします。

### 記

#### 1 死亡したチンパンジー

- ・愛称 : アキコ
- ・性別 : メス
- ・年齢 : 推定44歳 (2010年8月26日東山動植物園来園)
- ・大きさ : 体重35.9kg 頭胴長87cm (死亡時)

#### 2 死因

糖尿病による多臓器不全

#### 3 死亡までの経緯

削瘦が見られたことから8月7日より群れから隔離して飼育し、鎮静下で詳しく検査した結果、重度の糖尿病であることが確認されました。糖尿病治療を開始し回復を目指して取り組んでまいりましたが、9月7日朝、飼育員が死亡しているのを発見しました。獣医師による解剖の結果、糖尿病に起因する多臓器不全による死亡と診断いたしました。体が不自由なこともあり、普段から職員が体調管理を気にかけてきましたが、残念な結果となってしまいました。

#### 4 エピソード

2010年8月26日に東山動植物園に来園し、小柄な体格で非常におとなしい性格でした。2013年に左腕の麻痺に起因する壊死がみられたことから、肘から先を切断しました。治療中は患部を保護するギブスを外すこともなく、我慢強い姿を見せてくれました。隻腕のチンパンジーとなりましたが、群れにも合流し穏やかに生活していました。群れの幼子の面倒をよく見るなど優しい一面もあり、来園者からも愛されてきた個体でした。

#### 5 献花台

9月8日(金)から9月18日(月・祝)まで北園チンパンジー舎屋内観覧エリアにおいて献花台を設置します。

## 【参考】

### ■東山動植物園のチンパンジーの飼育頭数

アキコの死亡により、東山動植物園におけるチンパンジーの飼育頭数は7頭（オス3頭、メス4頭）となりました。

### ■チンパンジーの国内飼育頭数（2022年12月31日現在）

48園 299頭（オス130頭、メス169頭）

### ■チンパンジーについて

霊長目ヒト科に分類され、アフリカの赤道付近にある熱帯雨林や疎開林に生息する。大きさは頭胴長63.5～90cm、オスで体重40～60kg程度、メスでは体重32～47kg程度であり、全身が黒っぽい毛に覆われている。果実を中心に、葉や髄など植物の様々な部位を食す。昆虫や小型の鳥類や哺乳類も食物とする。20～100頭の複雄複雌で集団を形成し、数頭からなるサブグループを作って離合集散を繰り返す。野生での生息数は17万頭～30万頭程と推定され、密猟、感染症、人間活動の拡大による生息地の減少により過去20～30年で大幅に個体数を減少しているものと推測され絶滅危惧種に指定されている。ワシントン条約附属書I表、IUCNレッドリストにおいてEN（近い将来における野生での絶滅の危険性が高い種）に分類される。

### ■写 真 ※データが必要な場合はご連絡ください



在りし日のアキコ(令和5年7月16日撮影)